

# 教祖140年祭 立教189年1月26日執行

## ご存命のをやを慕い 12万人が帰参 三年千日の成人の歩みをご報告



道友社YouTubeより



第618号

発行所

天理教北海道教務支庁  
札幌市中央区南8条西11丁目  
電話011(561)1148  
FAX011(561)1190  
E-mail:tenrikyohk@gmail.com  
ホームページ  
https://tenrikyohk.com

### 定例にをいがけ

### やまびこ会

布教を志す者の会「やまびこ会」では、1月16日、教祖140年祭を目前に控え、最後までそれぞれの誠実を込めて布教に歩こうと、12名の教友が全道各地から集った。

教務支庁を拠点に、にをいがけに歩き、非常に寒い最中ではあったが、「教祖と共に」との心を忘れないようお互い声をかけ合い、約40分ほど戸別訪問に回った。

振り返りの時間には、初めておさづけの取り次ぎを御守護いただき、感動的な一日となったという方、また他の方は、やまびこ会に参加した当初と今の自分を比べて、わずかではあるけれども確かな成長を感じて



戸別訪問 (1月)

いる、との喜びの思いを聞かせて下さった。

さらに、やまびこ会での

をいがけにかかった方が、ついにおさづけがえりをして下さることになった。」との嬉しい報告もあり、まさに年祭を迎える旬に、参加者一同またとない勇みの種をいただくことができた。

また2月16日のやまびこ会では、10名の教友が集まり、約40分ほど教務支庁近隣を戸別訪問にまわった。

1月中旬過ぎから、例年になく大雪に見舞われている札幌。幹線道路は狭くなり、路地に入ると除雪が間に合わず、いまだ歩くこともままならない状況になっている。

そんな中でも参加者は、年祭を終えて最初の布教実動に、ここからさらなる成人を果たそうとの思いで、お互い心勇ませ合いながら、にをいがけに動しんだ。

この日の振り返りでは、にをいがけかき、帰参を予定されていた方が、教祖140年祭におちばがえりされ、初席を運ばれたと



おさづけの取次ぎを

いう嬉しい報告もあった。

また三年千日の活動を終えて少し緊張の糸が切れてしまった、と口にする参加者や、年祭活動の心定めが思うように実動できなかったが、今からその実動に向けて、改めて一歩踏み出したいと話す方もおられた。

このような正直な思いを伝えることも、このやまびこ会の大きな魅力の一つであると思う。

そしてなによりも、年祭を終えた今だからこそ、にをいがけを志す教友が集う場所として、このやまびこ会が今後さらにその役割を果たしてくれることを願ってやまない。(代表 藤野充彦)



戸別訪問 (2月)

北海道教区のホームページ <<https://tenrikyohk.com>> で教区報がご覧頂けます

冬季訓練

災害隊

豪雪地区の支部隊を中心に今季も冬季訓練を実施。各市町村の社会福祉協議会と連携して、主に独居老人宅を中心に除排雪作業を行った。

・富良野支部隊(瀬戸靖崇隊長) 1月30日、上富良野町にて5名参加。



上富良野町

・空知支部隊(眞鍋顕成隊長) 2月1日、芦別市にて26名参加。



芦別市

・南空知支部隊(竹田元隊長) 2月9日、三笠市にて22名参加。



三笠市



芦別市



・天龍支部隊(北森吉朗隊長) 2月15日、深川市にて12名参加。



深川市



・小樽支部隊(谷本英和隊長) 2月19日、小樽市にて8名参加。



小樽市

真冬の集い

学生会

教区学生会(野村夏実委員長) は、1月31日・2月1日に教務支庁で真冬の集いを行い、学生同士の交流と親睦を深め、教会に繋がる喜びと温かさを感じることを目的に開催した。

31日は、大雪で電車が運休となり、無理なく来庁できる学生だけの開催で、11名が参加した。

開会式に続き、アイスブレイクでリラックス。その後、お互いを知るゲームを行い、夕食では、鍋を囲んでさらに親睦を深めた。

翌1日は、ゲームと昨年の春の学生おちばがえりの動画鑑賞で期間中の説明をし、『教祖140祭学生おちばがえり大会』に向けて、気持ちを高めて散会した。

野村委員長は、「今回は鍋や恵方巻きなど季節を楽しめる行事になりました！」

また、参加した学生さんには、3月28日に行われる『教祖140年祭学生おちばがえり大会』に向けて、雰囲気を知ってもら



おうと昨年の春学ビデオを鑑賞し、お誘いをさせて頂きました！

一人でも多くの学生さんと一緒におちばに帰らせていただけるよう、残りの活動も頑張っていきます！」とコメントした。



# ひながたに「ふしから芽が出る」 つとめ方を学ぶ

—富良野支部長 大佐古稔—



先日、成人の一里塚として、先祖140年祭が厳かにつとめられました。私たちお道を通る者はそれぞれで目標を立てて、年祭活動をつとめている中に、幾度となく「ふし」をみせていただきました。

「ふし」を漢字で書けば、「節」、竹の節、木の節で、言えは一つの区切り、かわり目、つなぎ目を意味する言葉に「節」の字は使われています。竹を見た時、幾つもの節を重ねて、根から大空に向かつて伸びて、風雪にも折れず成長していきます。

この自然の摂理を、私たちの人生に照らし合わせてみると、「ふし」は、人間にとって、誰もがとおる成長、発展への一段階といえるものだと思います。人間の誕生から出直しまでの段階をみますと、いくつもの節目があることに気がきます。

反抗期があり思春期があり、そのたびごとに人間は、おとなへと成人していきます。この成長

く目にしますが、丸く補修してあります。お道では、「このふしを生きぶしとさせていたいただくための」などとよく使う言葉です。「ふし」を与えられたら、それを活かす努力が、人間として成長するためには欠かせない要件

て、大きな「ふし」が何度もありました。何十年も欠かさず月次祭をつとめて下さった教人、日参を続けていた教人の出直しや身上のため、おつとめ衣をつけることが出来なくなった教人など。

その度毎に「ふしをもって旬を諭す」というお言葉を思い返して、自教会が定めた活動目標を執行していく中に、慶事も多くみせていただきました。

私の初孫が、生後2か月で教祖140年祭におちばに帰らせていただきました。偶然と思われるかも知れませんが、私も70年前に生後9か月で教祖70年祭に帰らせていただいたと聞かせてもらっております。孫は出産予定日より2週間早く出生したため、教祖年祭にかえることができたと思うと、つくづく神様のお働き、ご守護のすばらしさを感じずにはおられません。

それを思う時、次の塚へ向かって、あちこちから出てきている新芽の丹精につとめる事を改めて心して実行に移したいと思えます。



私事の考えですが、この度の年祭活動、三年千日を振り返ってみると、年祭の旬↓心定め↓「ふし」であったように思います。

前出の通り私共の教会にとつ

## けいじばん

◎法律に関わる諸問題でご相談の方は弁護士を紹介致します。所属教会を通して教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月26日に本部月次祭選擇式を午前10時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。また記事の投稿もよろしくお願い致します。

## 計報

立教一八八年・令和7年

元紋別支部長

・渡邊 國源様 12月25日出直(76歳)

紋別分教会長 (紋別支部)

立教一八九年・令和8年

・中右 喜久雄様 1月16日出直(79歳)  
理喜道分教会長 (富良野支部)

・栗林 公子様 2月12日出直(88歳)  
旭分教会二代会長 (釧根支部)

### ●教務支庁 ふせこみひのきしん

令和5年1月29日より年祭活動の一助として「教務支庁ふせこみひのきしん」がスタートしました。

ふせこみひのきしんを自身の年祭活動として、何よりも優先して参加された方、毎月のひのきしんの日を心待ちにされている方など大勢の方にご参加いただきました。勇んでつとめられて終始笑顔あふれるひのきしんでした。

今年1月29日をもって一区切りとし、これまでに延べ572名が参加いただきました。



第1回目のふせこみひのきしん



12月 すず払い

12月26日は、本部月次祭遥拝式後に、神殿のすず払い、御簾、扉格子、畳や八足拭きなど殿内の掃除を中心に16名が参加くださいました。

1月29日は、神殿、ロビー、玄関、廊下、階段、大小会議室、風呂、トイレの各所掃除、窓拭きを行い、14名が参加くださいました。

最後に奥村教区長のビデオメッセージを視聴し、「この年祭活動三年千日、教務支庁へ毎月お運びいただき、共々に素晴らしい年祭活動をつとめる事が出来た事と存じます。」「教祖の

ひながたを心に、すべて喜びの心で、この先も通らせて頂きたいと存じます。

皆様の3年間のお心寄せを心より感謝申し上げます。」とお礼を述べられた。全員で参拝し、ふせこみひのきしんを終えました。

3年間、ありがとうございました。



### 新教会長さん紹介

(令和8年1月お運び)

函館支部 小能登呂分教会(佐野原)

奉告祭 4月5日



吉村 孝夫 氏 60歳

◆やまびこ会のご案内◆

布教を志す者の会として、にいがけ活動を中心に実動しています。どなたでもご参加いただけます。

次回は、3月16日13時30分、教務支庁集合



ビデオメッセージ視聴

### 北海道教務支庁日誌抄

- 1月4日 御用始め
- 5日 たすけ推進会議
- 6日 一手一つお願いづとめ 支部長会議
- 9日 札幌中南支部例会
- 10日 青年会 Meets!
- 13日 しらゆき会例会
- 16日 やまびこ会
- 18日 会計部会議
- 21日 教区長婦本
- 26日 教祖140年祭遥拝式
- 29日 教務支庁ふせこみひのきしん 教区長婦本
- 31日 たすけ推進会議 学生会 真冬の集い (～1日)
- 2月1日 青年会 Meets! 少年会会議
- 2日 支部長会議
- 3日 婦人会例会
- 4日 札幌中南支部例会
- 7日 学生会例会
- 8日 会計部会議
- 14日 学生会例会
- 16日 やまびこ会
- 21日 教区祭小委員会
- 25日 教区長婦本
- 26日 教区長会議
- 28日 本部月次祭遥拝式 主事会
- たすけ推進会議 教区長婦本